

# 労働力調査（基本集計）

## 2024年(令和6年)11月分

### 結果の概要

#### 【就業者】

- ・就業者数は6814万人。前年同月に比べ34万人の増加。28か月連続の増加
- ・雇用者数は6167万人。前年同月に比べ67万人の増加。33か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3675万人。前年同月に比べ65万人の増加。13か月連続の増加。  
非正規の職員・従業員数は2152万人。前年同月に比べ6万人の減少。2か月ぶりの減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「サービス業（他に分類されないもの）」、「教育、学習支援業」などが増加

#### 【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.0%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.8%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇

#### 【完全失業者】

- ・完全失業者数は164万人。前年同月に比べ5万人の減少。4か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が3万人の減少。「自発的な離職（自己都合）」が1万人の減少。「新たに求職」が2万人の減少

#### 【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。前月と同率

#### 【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4012万人。前年同月に比べ43万人の減少。33か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		11月	10月	9月	8月
15歳以上人口	10997	-14	-17	-19	-31
労働力人口	6978	29	37	18	30
就業者	6814	34	42	27	42
男	3704	8	-4	-16	5
女	3110	27	46	43	38
自営業主・家族従業者	614	-30	-35	-3	-15
雇用者	6167	67	77	25	52
役員を除く雇用者	5827	60	80	24	35
正規の職員・従業員	3675	65	77	59	22
非正規の職員・従業員	2152	-6	4	-34	13
（主な産業別就業者）					
農業、林業	173	-8	2	-12	-10
建設業	459	-10	-15	-21	2
製造業	1042	-36	-17	19	6
情報通信業	304	17	22	22	19
運輸業、郵便業	345	6	5	6	-3
卸売業、小売業	1049	-4	4	-2	10
金融業、保険業	162	11	1	-1	3
不動産業、物品賃貸業	152	16	4	0	6
学術研究、専門・技術サービス業	263	1	-3	10	19
宿泊業、飲食サービス業	403	-10	7	1	10
生活関連サービス業、娯楽業	225	4	7	11	4
教育、学習支援業	357	22	2	-18	-8
医療、福祉	938	18	12	3	-2
サービス業(他に分類されないもの)	486	34	2	11	-9
就業率	62.0	0.4	0.4	0.4	0.6
うち15～64歳	79.8	0.5	0.7	0.5	0.6
男	84.6	0.1	0.0	-0.2	0.3
女	74.8	0.9	1.4	1.2	0.9
うち20～69歳	81.6	0.7	0.8	0.5	0.7
完全失業者	164	-5	-5	-9	-11
理由別					
非自発的な離職	39	-4	0	-2	-4
うち勤め先や事業の都合	22	-3	-3	-1	-1
自発的な離職（自己都合）	71	-1	-9	-3	-9
新たに求職	41	-2	2	1	4
非労働力人口	4012	-43	-52	-38	-62

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		11月	10月	9月	8月
完全失業率	2.5	0.0	0.1	-0.1	-0.2
男	2.5	-0.3	0.1	0.2	-0.2
女	2.4	0.3	0.0	-0.3	-0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

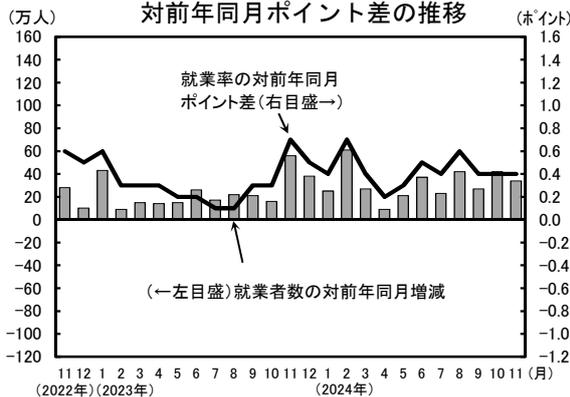
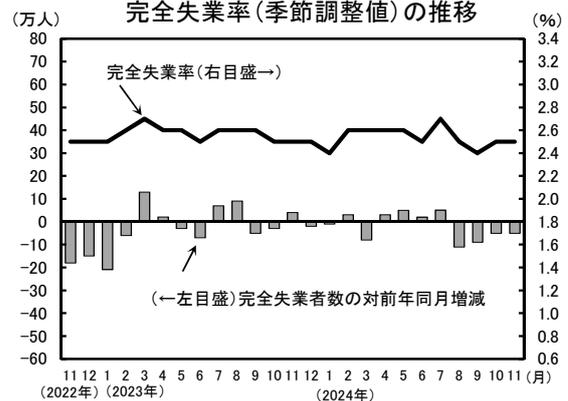


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



# I 就業者の動向

## 1 男女別就業者数

- 就業者数は6814万人。前年同月に比べ34万人(0.5%)の増加。28か月連続の増加。  
男性は3704万人。8万人の増加。  
女性は3110万人。27万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

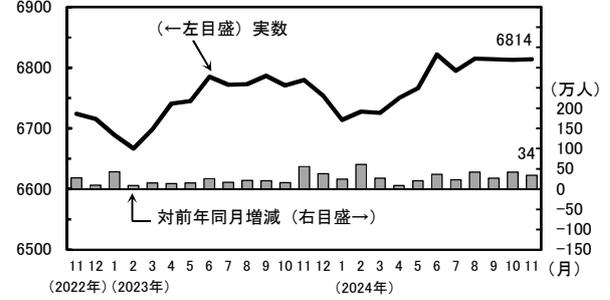
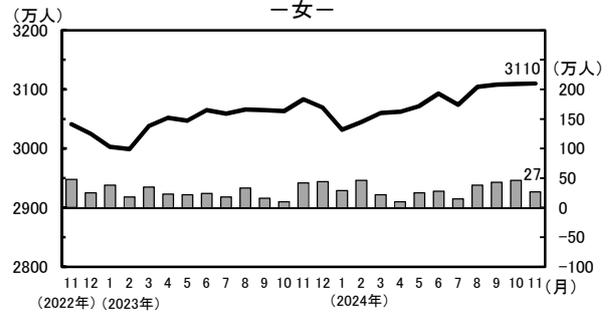
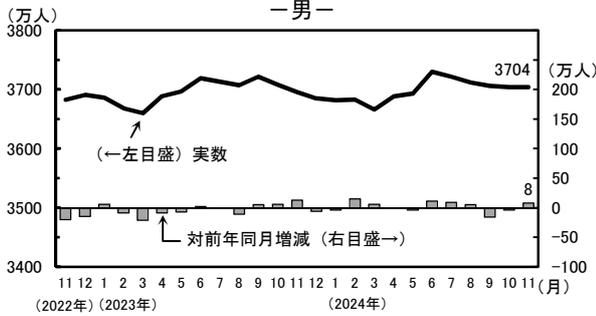


図3-2 就業者数の推移(男女別)



## 2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は614万人。前年同月に比べ30万人(4.7%)の減少
- 雇用者数は6167万人。前年同月に比べ67万人(1.1%)の増加。33か月連続の増加。  
男性は3311万人。26万人の増加。  
女性は2856万人。41万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	2024年11月	対前年同月増減
就業者	6814	34
自営業主・家族従業者	614	-30
雇用者	6167	67
男	3311	26
女	2856	41

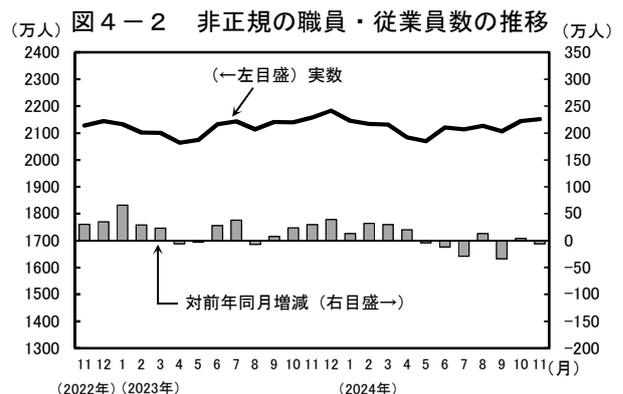
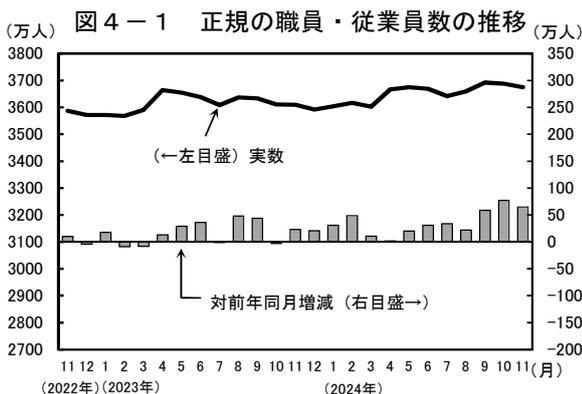
## 3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3675万人。前年同月に比べ65万人(1.8%)の増加。13か月連続の増加
- 非正規の職員・従業員数は2152万人。前年同月に比べ6万人(0.3%)の減少。2か月ぶりの減少
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.9%。前年同月に比べ0.5ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2024年11月	(万人、%)								
	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5827	60	-	3053	17	-	2774	43	-
正規の職員・従業員	3675	65	63.1	2354	3	77.1	1320	62	47.6
非正規の職員・従業員	2152	-6	36.9	699	14	22.9	1454	-19	52.4
パート	1021	-9	17.5	130	2	4.3	891	-11	32.1
アルバイト	501	27	8.6	255	27	8.4	246	0	8.9
労働者派遣事業所の派遣社員	158	-7	2.7	57	-7	1.9	101	0	3.6
契約社員	281	-7	4.8	145	-11	4.7	136	4	4.9
嘱託	108	-6	1.9	73	2	2.4	35	-8	1.3
その他	83	-4	1.4	39	1	1.3	45	-4	1.6

注) 割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

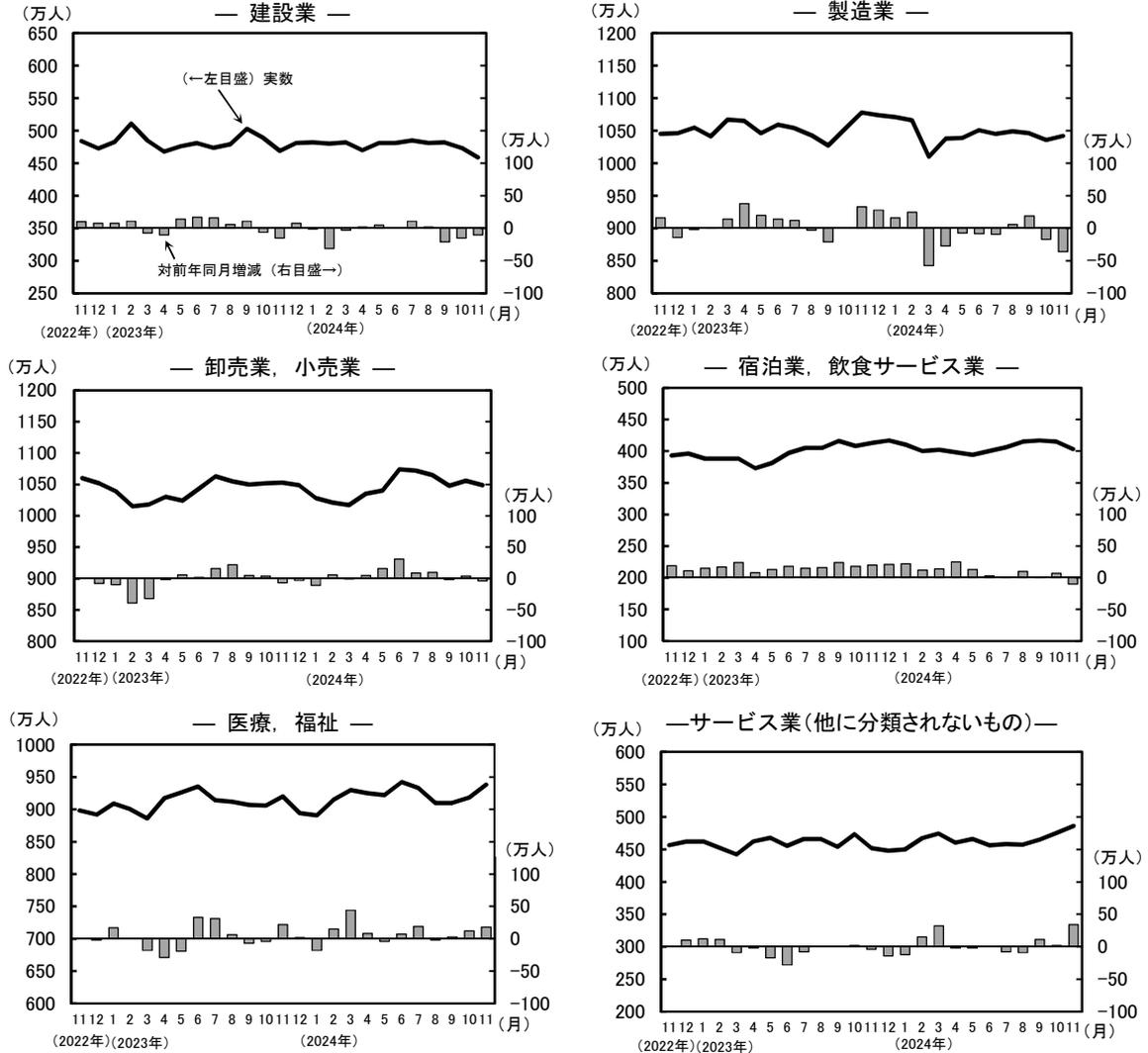


4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

2024年11月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	173	6641	459	1042	304	345	1049	162	152	263	403	225	357	938	486
対前年同月 増減	-8	42	-10	-36	17	6	-4	11	16	1	-10	4	22	18	34
対前年同月 増減率(%)	-4.4	0.6	-2.1	-3.3	5.9	1.8	-0.4	7.3	11.8	0.4	-2.4	1.8	6.6	2.0	7.5

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.0%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇
- ・15~64歳の就業率は79.8%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇。  
男性は84.6%。0.1ポイントの上昇。女性は74.8%。0.9ポイントの上昇
- ・20~69歳の就業率は81.6%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び

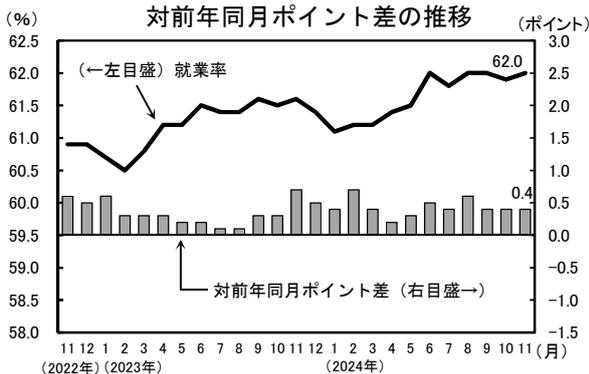
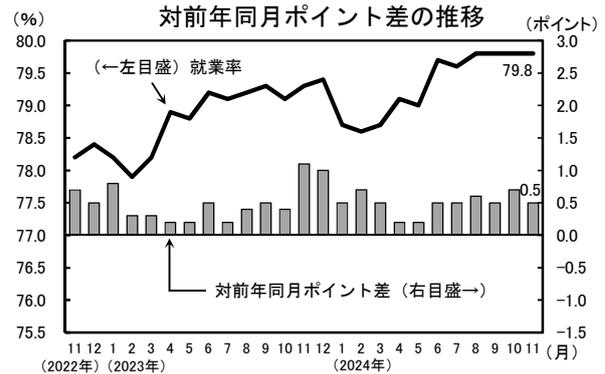


図6-2 就業率(15~64歳)及び



## Ⅱ 完全失業者の動向

### 1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は164万人。前年同月に比べ5万人(3.0%)の減少。4か月連続の減少
- 男性は93万人。前年同月に比べ7万人の減少。女性は72万人。前年同月に比べ3万人の増加

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

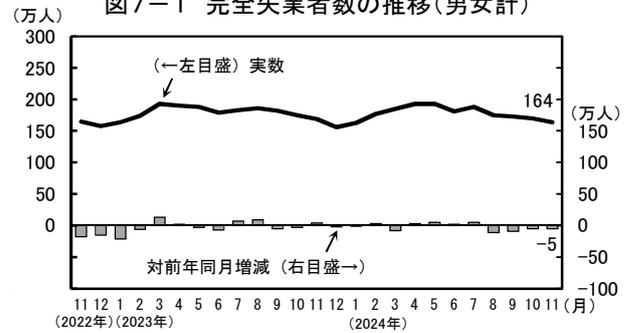
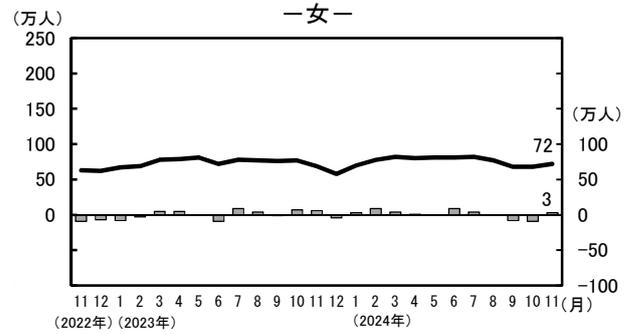
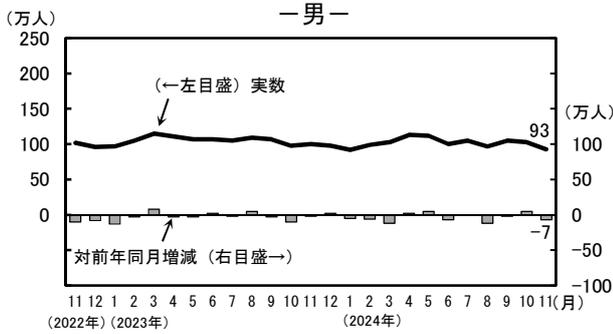


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



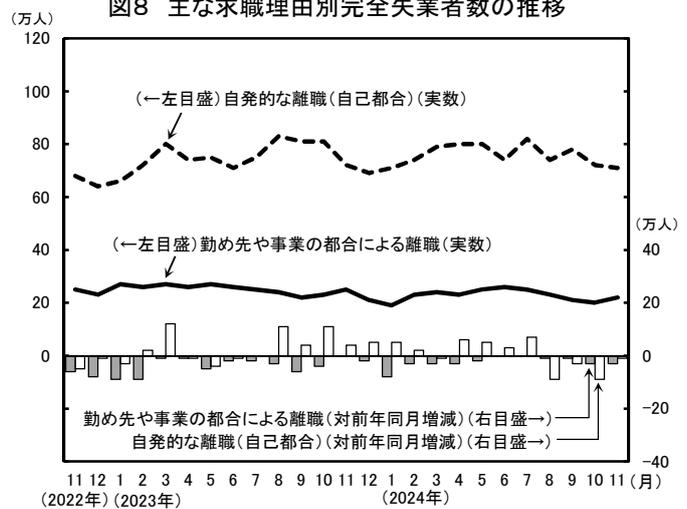
### 2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は22万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は71万人と、前年同月に比べ1万人の減少、「新たに求職」は41万人と、前年同月に比べ2万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2024年11月	男女計	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	164	-5
仕事をやめたため求職	111	-3
非自発的な離職	39	-4
定年又は雇用契約の満了による離職	18	0
勤め先や事業の都合による離職	22	-3
自発的な離職(自己都合)	71	-1
新たに求職	41	-2
学卒未就職	4	-1
収入を得る必要が生じたから	24	-1
その他	13	0

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



### 3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「25～34歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2024年11月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	164	-5	93	-7	72	3
15～24歳	19	-5	10	-5	9	0
25～34歳	38	1	24	4	14	-3
35～44歳	27	-3	16	-1	10	-3
45～54歳	34	3	16	-2	17	4
55～64歳	33	2	16	-3	16	4
65歳以上	15	-2	10	-1	5	0
(再掲)55～59歳	16	0	8	-1	9	2
(再掲)60～64歳	16	1	8	-2	8	3

### Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

#### 1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6808万人。前月に比べ10万人(0.1%)の増加
- ・雇員数は6161万人。前月に比べ9万人(0.1%)の増加

#### 2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は172万人。前月に比べ1万人(0.6%)の増加
- ・内訳をみると、  
「非自発的な離職」は1万人(2.6%)の増加。  
「自発的な離職(自己都合)」は4万人(5.7%)の増加。  
「新たに求職」は3万人(6.4%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。  
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

#### 3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月と同率

##### (男女別)

- ・男性は2.5%と、前月に比べ0.3ポイントの低下
- ・女性は2.4%と、前月に比べ0.3ポイントの上昇

#### 4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4004万人。前月に比べ16万人(0.4%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		11月	10月	9月	8月
就業者	6808	10	16	-9	25
男	3707	10	10	-13	-5
女	3100	1	5	2	30
うち雇員	6161	9	28	-14	34
男	3312	11	17	-8	6
女	2849	-1	10	-6	27
正規の職員・従業員	3688	1	2	35	15
非正規の職員・従業員	2132	-4	41	-33	21
完全失業者	172	1	3	-4	-15
男	96	-8	1	7	-8
女	78	10	3	-10	-8
非自発的な離職	40	1	2	-2	-6
自発的な離職(自己都合)	74	4	-4	4	-11
新たに求職	44	-3	-2	-1	2
完全失業率	2.5	0.0	0.1	-0.1	-0.2
男	2.5	-0.3	0.1	0.2	-0.2
女	2.4	0.3	0.0	-0.3	-0.2
非労働力人口	4004	-16	-17	16	-11
男	1505	-4	-13	9	15
女	2499	-11	-6	8	-25

注) 季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

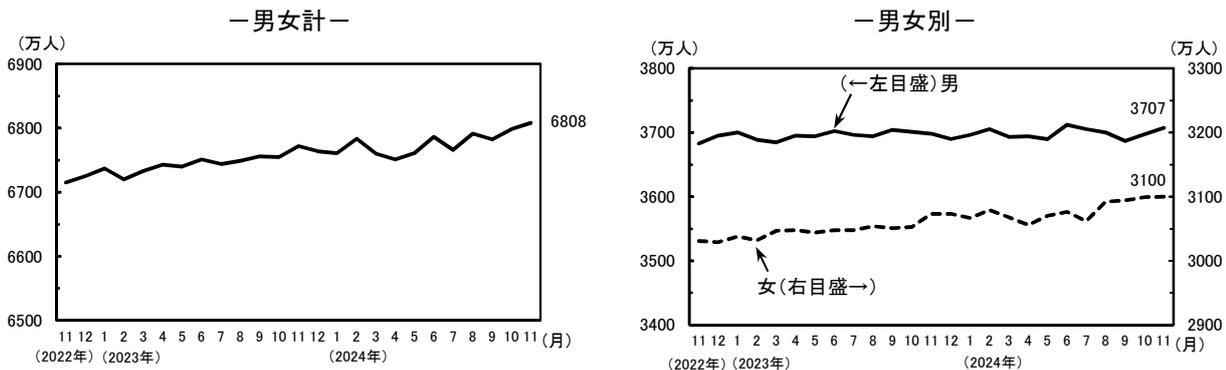


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

